

7 飲酒について

(1) 習慣的な飲酒の頻度

問30	週に何日くらいお酒(清酒・焼酎・ビール・洋酒など)を飲みますか。(1つ)
1	毎日・・・・・・・・・・・・・・・・ 18.4%
2	週5～6日・・・・・・・・・・・・ 5.4%
3	週3～4日・・・・・・・・・・・・ 6.1%
4	週1～2日・・・・・・・・・・・・ 8.3%
5	月1～3日・・・・・・・・・・・・ 9.1%
6	やめた・・・・・・・・・・・・・・ 2.9%
7	ほとんど飲まない(飲めない)・・・48.3%
	無回答・・・・・・・・・・・・・・ 1.6%

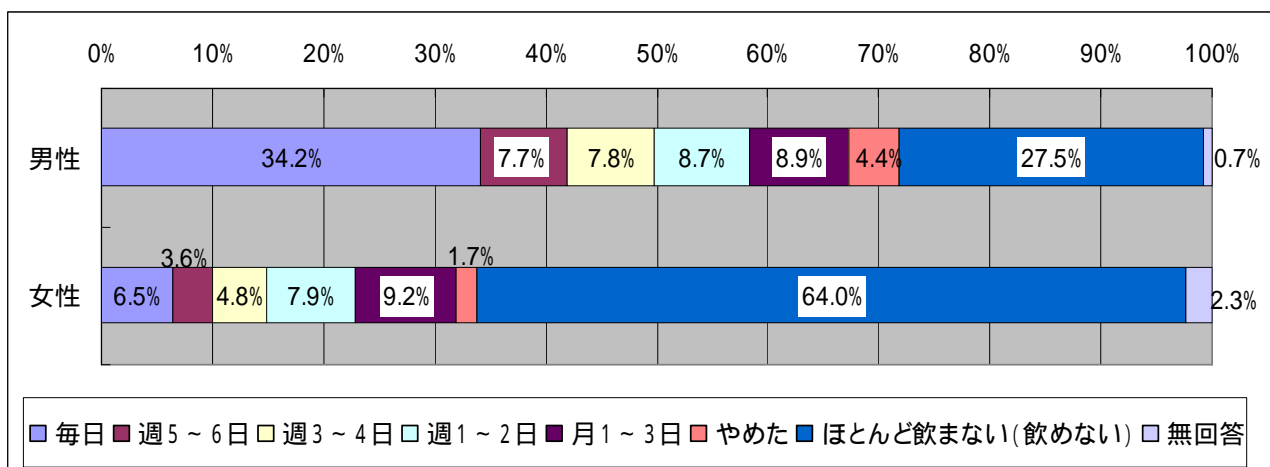
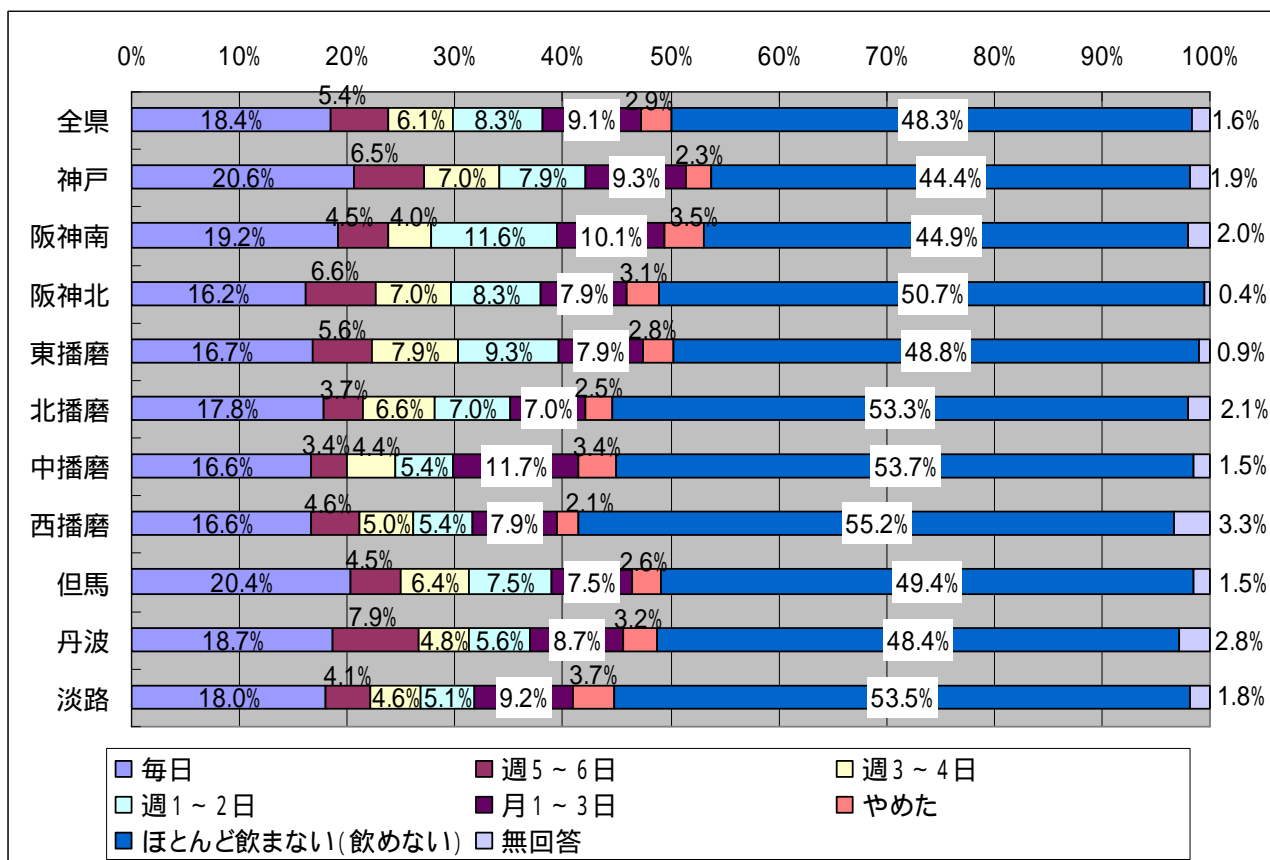
飲酒の頻度は、「ほとんど飲まない」が48.3%と最も多く、以下、「毎日」(18.4%)、「月1～3日」(9.1%)、「週1～2日」(8.3%)となっている。

地域別では、「毎日飲酒する」人は、神戸(20.6%)が最も多く、以下、但馬(20.4%)、阪神南(19.2%)となっている。

性別では、「毎日飲酒する」人は、男性は34.2%、女性は6.5%と、男性の方が27.7ポイント多くなっている。女性では、「ほとんど飲まない」が64.0%で最も多くなっている。

性年代別では、「毎日飲酒する」人は、男性では「80代以上」(45.5%)、60代(45.2%)、50代・70代(38.3%)の50代以上の年齢において多くなっている。女性では、40代(14.0%)、50代(9.8%)、30代(8.9%)の30～50代が多くなっている。

また、平成18年度「第12回県民意識調査」時と比べると、「毎日」は19.2%から18.4%と0.8ポイント少なくなっており、「週5～6日」は6.7%から5.4%と1.3ポイント少なくなっている。



	毎日	週5~6日	週3~4日	週1~2日	月1~3日	やめた	ほとんど飲まない(飲めない)	無回答
男性 20代	1.7%	8.3%	7.0%	15.2%	22.0%	0.0%	45.8%	0.0%
30代	20.3%	7.5%	12.5%	8.3%	20.5%	3.4%	27.4%	0.0%
40代	33.2%	4.3%	8.9%	18.9%	5.3%	2.0%	27.3%	0.0%
50代	38.3%	10.7%	8.5%	10.8%	3.8%	4.0%	22.7%	1.3%
60代	45.2%	10.3%	5.2%	6.0%	4.0%	7.2%	22.1%	0.0%
70代	38.3%	5.8%	7.6%	2.8%	6.9%	5.0%	31.3%	2.1%
80代以上	45.5%	4.7%	4.9%	0.7%	11.8%	6.9%	23.6%	1.8%
女性 20代	0.3%	0.5%	7.0%	12.7%	27.9%	2.4%	49.3%	0.0%
30代	8.9%	2.4%	7.5%	13.4%	7.1%	5.5%	55.1%	0.0%
40代	14.0%	5.4%	4.2%	10.7%	10.4%	2.6%	52.1%	0.7%
50代	9.8%	5.1%	6.6%	7.8%	12.9%	0.0%	57.8%	0.0%
60代	5.0%	3.9%	2.7%	3.5%	8.2%	0.1%	75.2%	1.5%
70代	2.3%	4.2%	2.5%	3.3%	2.3%	1.1%	76.5%	7.7%
80代以上	0.2%	1.5%	4.4%	7.1%	3.6%	0.9%	76.2%	6.0%

(2) 1日あたりの飲酒の量

問31 [問30で1～5を選択された方におたずねします。]

お酒を飲む日は1日あたりどれくらいの量を飲みますか。清酒に換算(1つ)

1	1合未満	42.9%
2	1合～2合未満	36.4%
3	2合～3合未満	13.9%
4	3合～4合未満	2.7%
5	4合～5合未満	1.7%
6	5合以上	0.4%
	無回答	1.9%

(N = 1075)

1日あたりの飲酒量は、「1合未満」(42.9%)が最も多く、次いで「1合～2合未満」(36.4%)、「2合～3合未満」(13.9%)、「3合～4合未満」(2.7%)と、量が増えるにつれ、割合が少なくなっている。

地域別では、「1合未満」の割合は、中播磨(51.8%)が最も多く、以下、但馬(51.2%)、丹波(49.6%)となっている。「1合～2合未満」の割合は、東播磨(48.0%)が最も多く、次いで西播磨(43.2%)、淡路(42.7%)となっている。5合以上飲酒する人は、淡路(2.2%)、北播磨(2.0%)で多くなっている。

性別では、男性は「1合～2合未満」(41.4%)が最も多く、次いで「1合未満」(31.5%)となっている。女性は「1合未満」(60.8%)が最も多く、次いで「1合～2合未満」(28.7%)となっている。

性年代別では、男性は「1合未満」の割合が、30代(18.0%)、50代(23.6%)で少ない一方、「1合以上」の割合が多くなっており、40代では「2合～3合未満」(30.7%)が最も多くなっている。女性では、30代以上では「1合未満」が6割を超えているが、20代は、「1合未満」が35.7%と少なく、「1合～2合未満」が42.3%、「2合～3合未満」が17.7%と他の年齢より多くなっている。

また、平成18年度「第12回県民意識調査」時は、「1合未満」は42.6%、「1合～2合未満」は36.3%、「2合～3合未満」は13.8%、「3合～4合未満」は4.8%、「4合～5合未満」は0.9%、「5合以上」は0.5%となっており、大きな差異はみられない。

	1合未満	1合～ 2合未満	2合～ 3合未満	3合～ 4合未満	4合～ 5合未満	5合以上	無回答
全県	42.9%	36.4%	13.9%	2.7%	1.7%	0.4%	1.9%
神戸	36.4%	36.4%	20.9%	3.6%	1.8%	0.0%	0.9%
阪神南	49.0%	32.7%	11.2%	3.1%	1.0%	1.0%	2.0%
阪神北	42.9%	35.2%	12.4%	3.8%	1.9%	0.0%	3.8%
東播磨	41.2%	48.0%	6.9%	0.0%	2.0%	0.0%	2.0%
北播磨	47.1%	33.3%	16.7%	1.0%	0.0%	2.0%	0.0%
中播磨	51.8%	29.4%	9.4%	1.2%	3.5%	0.0%	4.7%
西播磨	35.8%	43.2%	10.5%	6.3%	3.2%	0.0%	1.1%
但馬	51.2%	30.9%	15.4%	1.6%	0.8%	0.0%	0.0%
丹波	49.6%	32.2%	12.2%	1.7%	1.7%	0.9%	1.7%
淡路	40.4%	42.7%	10.1%	3.4%	0.0%	2.2%	1.1%

	1合未満	1合～ 2合未満	2合～ 3合未満	3合～ 4合未満	4合～ 5合未満	5合以上	無回答
男性	31.5%	41.4%	19.3%	3.6%	2.0%	0.4%	1.8%
女性	60.8%	28.7%	5.4%	1.3%	1.4%	0.2%	2.2%

		1合未満	1合～ 2合未満	2合～ 3合未満	3合～ 4合未満	4合～ 5合未満	5合以上	無回答
男性	20代	33.0%	55.8%	7.5%	0.0%	2.4%	1.2%	0.0%
	30代	18.0%	42.8%	21.4%	10.1%	5.1%	2.6%	0.0%
	40代	32.5%	28.0%	30.7%	0.8%	3.7%	0.0%	4.3%
	50代	23.6%	45.3%	22.9%	6.4%	0.5%	0.2%	1.1%
	60代	33.1%	40.9%	21.8%	2.8%	1.4%	0.0%	0.0%
	70代	33.3%	47.3%	13.0%	0.4%	1.0%	0.0%	5.1%
	80代以上	62.3%	29.4%	2.3%	4.9%	0.0%	0.0%	1.0%
女性	20代	35.7%	42.3%	17.7%	0.0%	3.2%	1.0%	0.0%
	30代	64.8%	25.7%	7.7%	0.0%	1.8%	0.0%	0.0%
	40代	61.8%	30.0%	5.5%	2.3%	0.0%	0.5%	0.0%
	50代	61.1%	28.4%	1.5%	3.9%	3.4%	0.0%	1.8%
	60代	68.4%	24.8%	2.4%	0.0%	0.0%	0.0%	4.4%
	70代	74.0%	17.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.6%
	80代以上	60.0%	29.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.2%

(3) 「節度ある適度な飲酒」に関する知識

問3 2 一般的に「節度のある適度な飲酒」とは1日にどれくらいだと思いますか。(1つ)

どれか1種類を飲むとして、1～6の番号から1つ選んでください。

	ビールなら	清酒なら	ワインなら		
1	中瓶 0.5本	0.5合	グラス1杯	17.9%	} 66.4%
2	中瓶 1本	1合	グラス2杯	48.5%	
3	中瓶 1.5本	1.5合	グラス3杯	5.4%	
4	中瓶 2本	2合	グラス4杯	4.3%	
5	中瓶 3本	3合	グラス5杯	0.8%	
6	わからない			14.6%	
7	飲まない方がいい			5.3%	
無回答				3.3%	

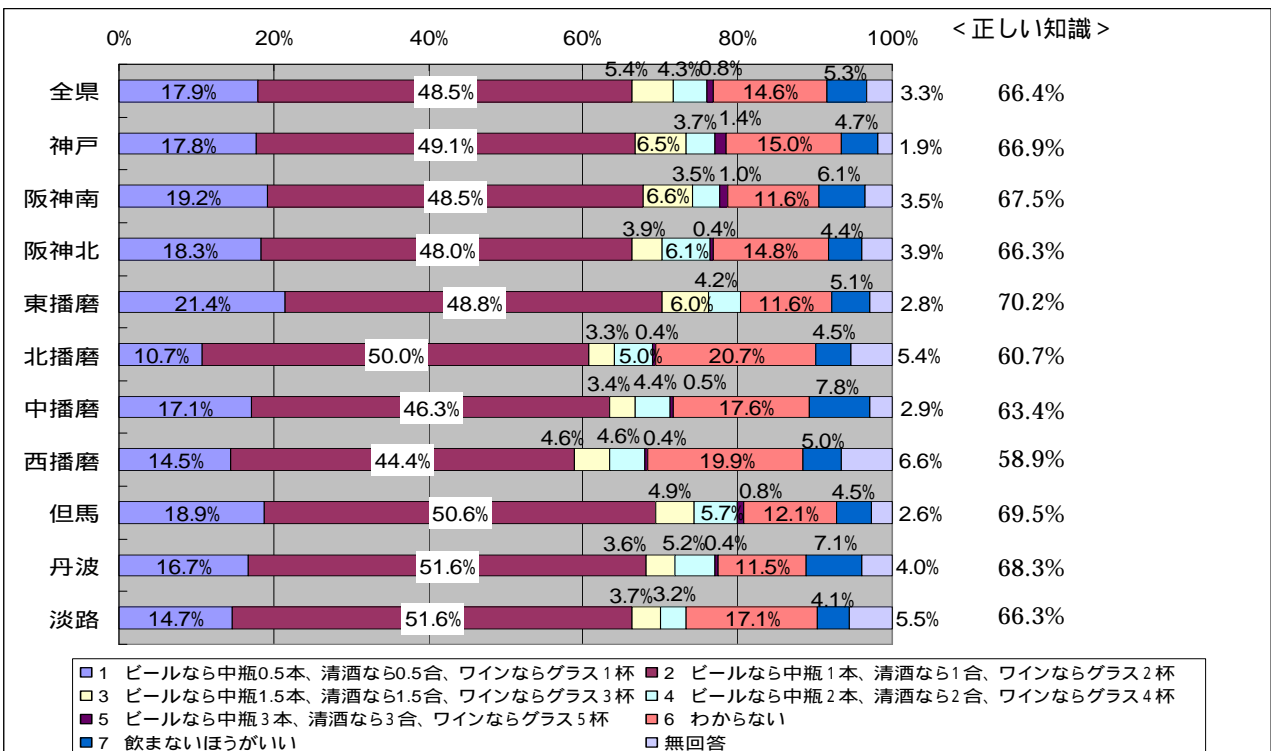
健康日本 21 において、「節度ある適度な飲酒とは、1日平均純アルコールで約 20g 程度の飲酒」と定義されている。よって本問においては、1と2を回答した人が、「節度ある適度な飲酒」に関して正しい知識があることになる。

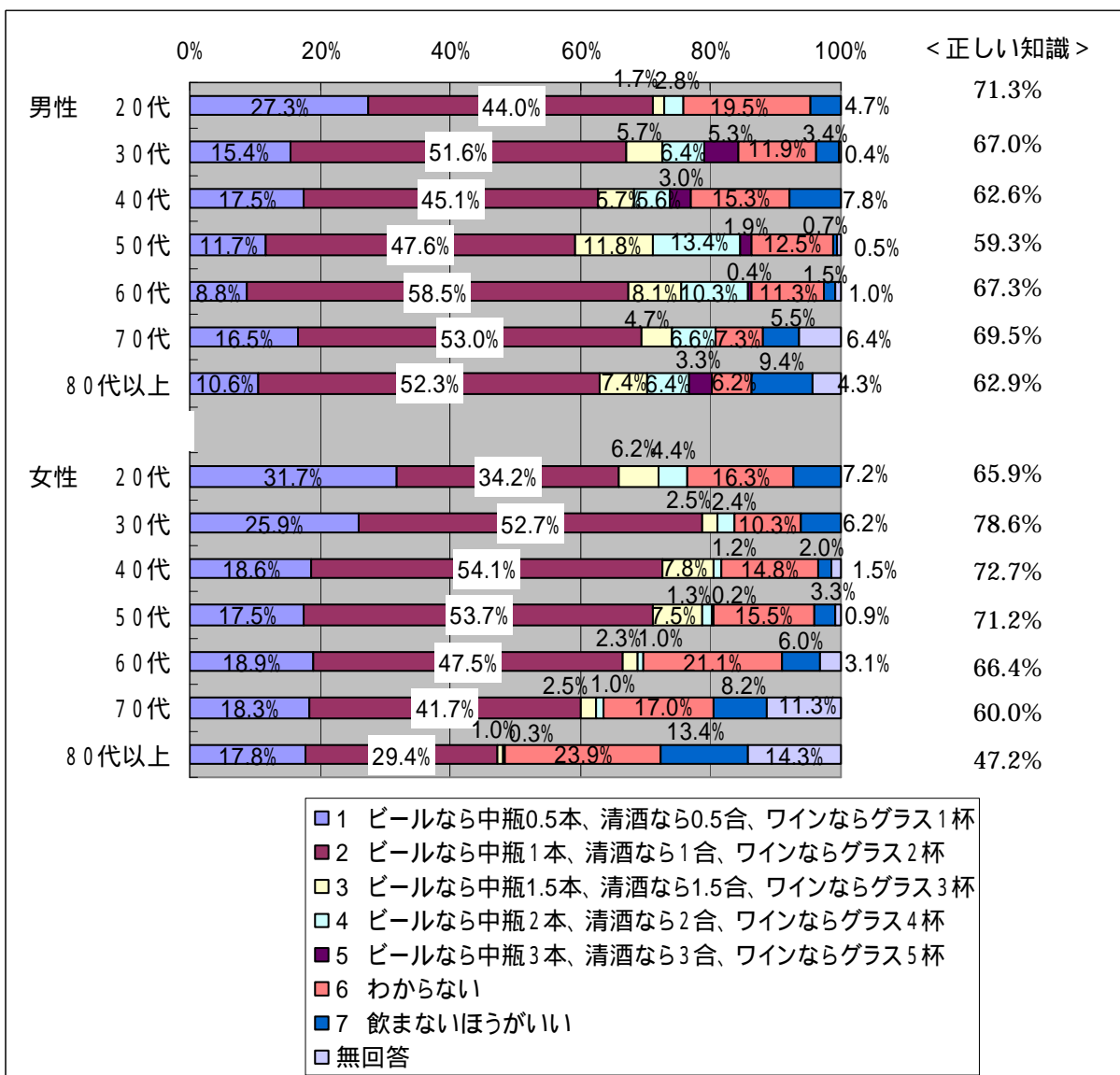
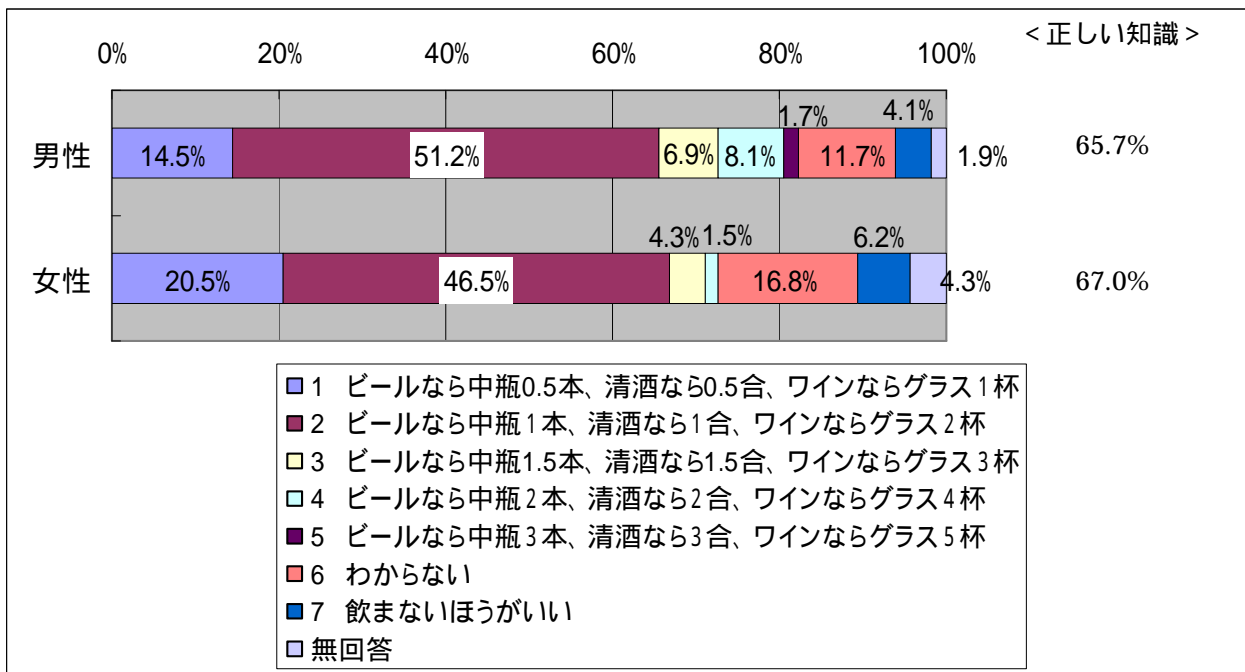
節度ある適度な飲酒について聞いたところ、「ビールなら中瓶1本、清酒なら1合、ワインならグラス2杯」と回答した人が48.5%と最も多く、次いで、「ビールなら中瓶0.5本、清酒なら0.5合、ワインならグラス1杯」(17.9%)、「わからない」(14.6%)となっている。したがって、「節度ある適度な飲酒に関して正しい知識のある人」は66.4%となっている。

地域別では、「正しい知識のある人」は、東播磨(70.2%)が最も多く、次いで但馬(69.5%)、丹波(68.3%)となっている。

性別では、「正しい知識のある人」は、男性は65.7%、女性は67.0%となっている。

性年代別では、「正しい知識のある人」は、男性は20代(71.3%)が最も多く、次いで70代(69.5%)、60代(67.3%)となっている。女性は30代(78.6%)が最も多くなっているが、一方80代以上は47.2%と低くなっている。





(4) 飲酒が与える影響に関する知識

問33 お酒を飲むことは次のどのような病気やできごとと関係があると思いますか。

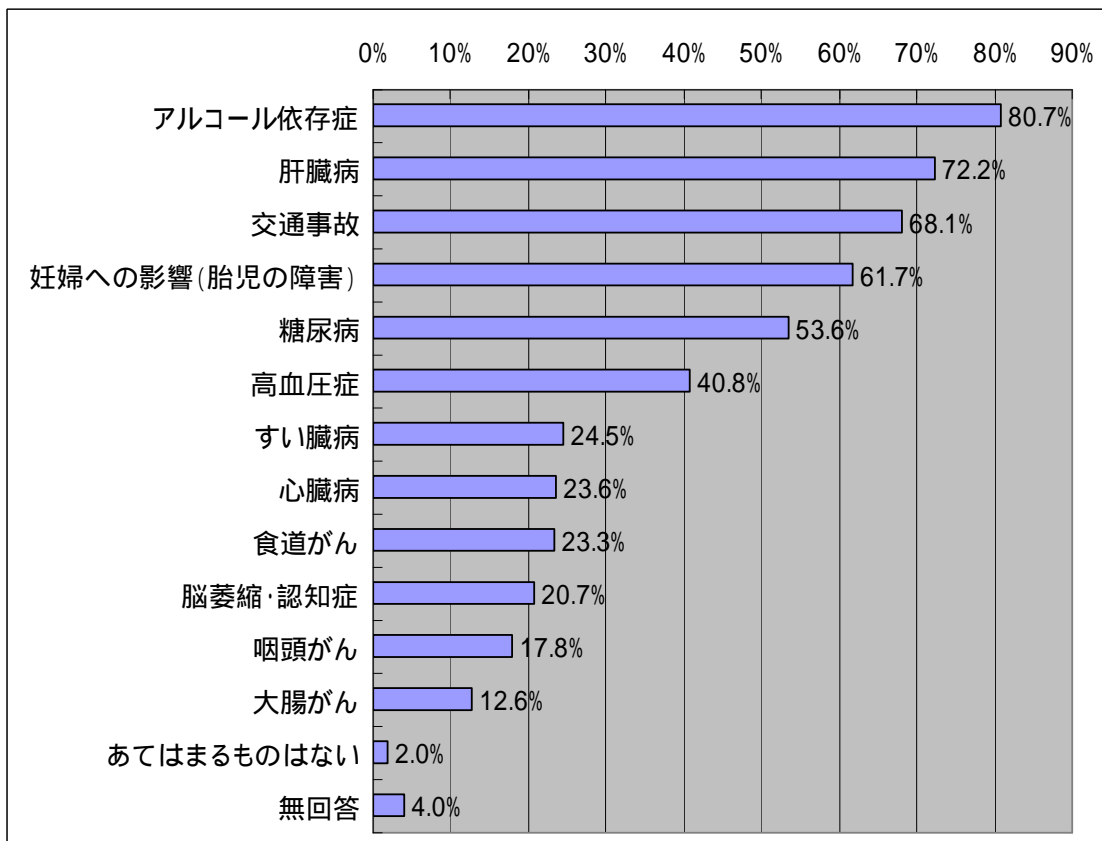
(当てはまるもの全て)

1	咽喉がん	17.8%	10	アルコール依存症	80.7%
2	食道がん	23.3%	11	脳萎縮・認知症	20.7%
3	大腸がん	12.6%	12	交通事故	68.1%
4	肝臓病	72.2%	13	あてはまるものはない	2.0%
5	すい臓病	24.5%		無回答	4.0%
6	高血圧症	40.8%			
7	心臓病	23.6%			
8	糖尿病	53.6%			
9	妊婦への影響(胎児の障害)	61.7%			

飲酒と関係があると思う病気やできごとについて聞いたところ、「アルコール依存症」(80.7%)が最も多く、次いで「肝臓病」(72.2%)、「交通事故」(68.1%)、「妊婦への影響(胎児の障害)」(61.7%)、「糖尿病」(53.6%)、「高血圧症」(40.8%)となっている。回答者が少なかった項目は、「あてはまるものはない」(2.0%)、「大腸がん」(12.6%)、「咽喉がん」(17.8%)、「脳萎縮・認知症」(20.7%)、「食道がん」(23.3%)の順となっている。

地域別では、各項目において、阪神南・阪神北は「関係ある」と回答した人が多い傾向にある一方、北播磨・中播磨・淡路では「関係ある」と回答した人が少ない傾向になっている。

性別では、「妊婦への影響(胎児の障害)」は、男性は52.6%、女性は68.5%と、女性の方が15.9ポイント多くなっている。



	咽頭がん	食道がん	大腸がん	肝臓病	すい臓病	高血圧症	心臓病	糖尿病	妊婦への影響 (胎児の障害)	アルコール 依存症	脳萎縮・ 認知症	交通事故	あてはまる ものはない	無回答
神戸	18.7%	23.4%	14.0%	74.3%	29.0%	42.5%	23.8%	56.5%	61.2%	83.2%	23.8%	66.4%	1.9%	2.3%
阪神南	18.7%	26.8%	14.6%	75.3%	22.7%	38.9%	23.7%	54.5%	65.7%	83.3%	19.2%	69.7%	1.5%	5.6%
阪神北	21.8%	25.3%	14.4%	73.8%	25.3%	46.3%	29.7%	59.0%	63.3%	79.5%	25.3%	69.0%	1.7%	4.4%
東播磨	18.1%	27.0%	12.1%	72.1%	24.7%	38.6%	20.0%	50.7%	61.9%	81.4%	20.5%	68.4%	3.3%	2.3%
北播磨	10.3%	14.9%	8.3%	62.8%	13.6%	38.8%	21.1%	48.8%	58.7%	74.4%	19.4%	72.7%	1.7%	6.2%
中播磨	14.1%	18.0%	7.8%	70.7%	28.3%	36.6%	22.4%	48.3%	59.5%	78.5%	14.6%	69.3%	2.0%	3.9%
西播磨	17.4%	22.0%	10.0%	65.1%	13.7%	39.8%	18.7%	46.1%	58.9%	74.7%	15.4%	64.3%	2.1%	5.4%
但馬	19.2%	23.4%	14.3%	72.1%	22.3%	47.5%	28.3%	54.7%	61.9%	81.5%	21.9%	73.6%	1.5%	3.8%
丹波	16.7%	17.5%	11.9%	66.3%	22.2%	35.3%	23.4%	47.2%	57.9%	75.8%	19.0%	68.3%	1.6%	6.0%
淡路	10.1%	16.1%	7.8%	65.4%	17.5%	37.3%	18.9%	51.2%	52.1%	75.1%	14.7%	58.1%	2.3%	8.8%

	咽頭がん	食道がん	大腸がん	肝臓病	すい臓病	高血圧症	心臓病	糖尿病	妊婦への影響 (胎児の障害)	アルコール 依存症	脳萎縮・ 認知症	交通事故	あてはまる ものはない	無回答
男性	16.4%	25.1%	15.4%	74.6%	25.7%	44.5%	26.0%	57.1%	52.6%	80.0%	21.3%	65.4%	3.1%	2.7%
女性	18.8%	22.0%	10.5%	70.5%	23.5%	38.0%	21.6%	50.9%	68.5%	81.2%	20.3%	70.2%	1.1%	4.9%

(5) 飲酒の状況

問34 飲酒について次の中であてはまることはありますか。(当てはまるもの全て)

- | | |
|--------------------------------------|-------|
| 1 飲酒量を減らさなければならぬと感じたことがある | 13.1% |
| 2 他人があなたの飲酒を非難するので気にさわったことがある | 2.4% |
| 3 自分の飲酒について悪いとか申し訳ないと感じたことがある | 3.7% |
| 4 神経を落ち着かせたり、二日酔いを治すために「迎え酒をしたことがある」 | 2.9% |
| 5 あてはまるものはない | 67.8% |
| 無回答 | 15.1% |

この設問は、CAGEテストというアルコール依存症に関する質問紙調査を選択肢にしています。

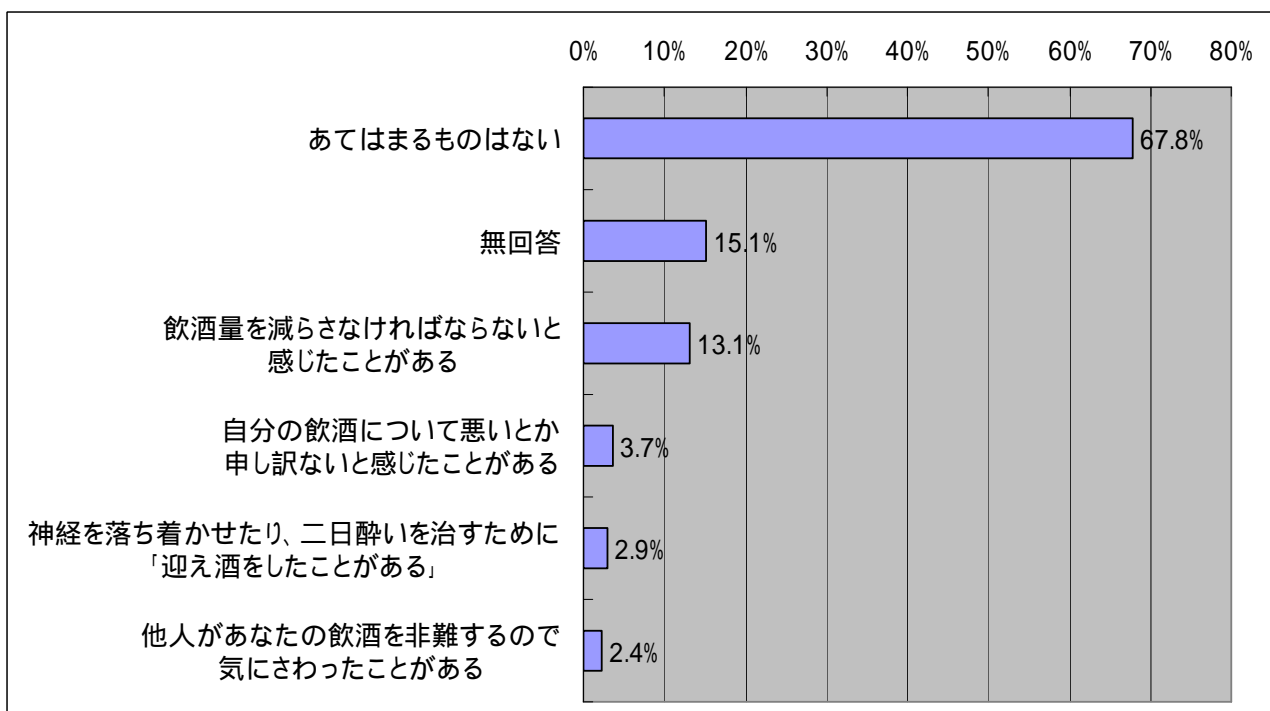
選択肢1~4の内2項目以上当てはまる場合には、アルコール依存症の可能性がります。

まず、それぞれの選択肢の回答状況は、「飲酒量を減らさなければならぬと感じたことがある」(13.1%)、「自分の飲酒について悪いとか申し訳ないと感じたことがある」(3.7%)、「神経を落ち着かせたり、二日酔いを治すために『迎え酒をしたことがある』」(2.9%)、「他人があなたの飲酒を非難するので気にさわったことがある」(2.4%)となっている。これらの項目に「あてはまるものはない」と回答した人の割合は、67.8%と最も多くなっている。

地域別では、「あてはまるものはない」人は、阪神北(71.6%)が最も多く、次いで阪神南(71.2%)、神戸(68.7%)となっている。

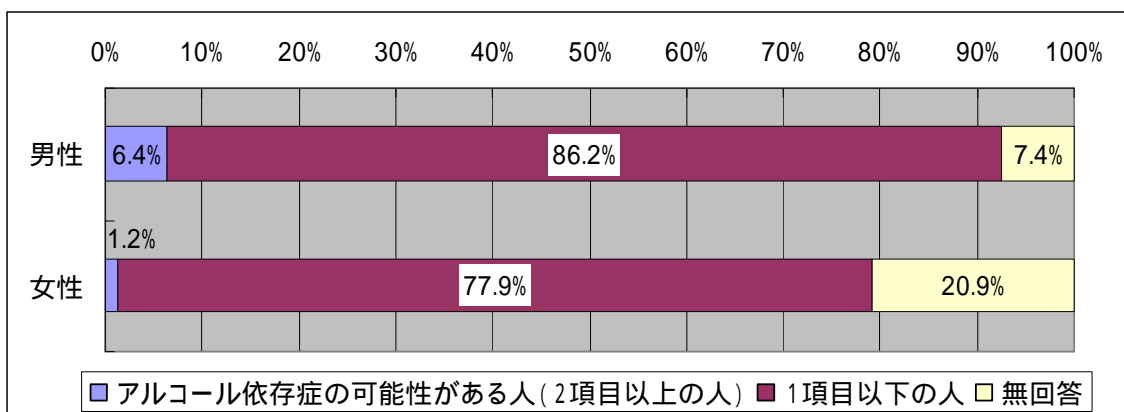
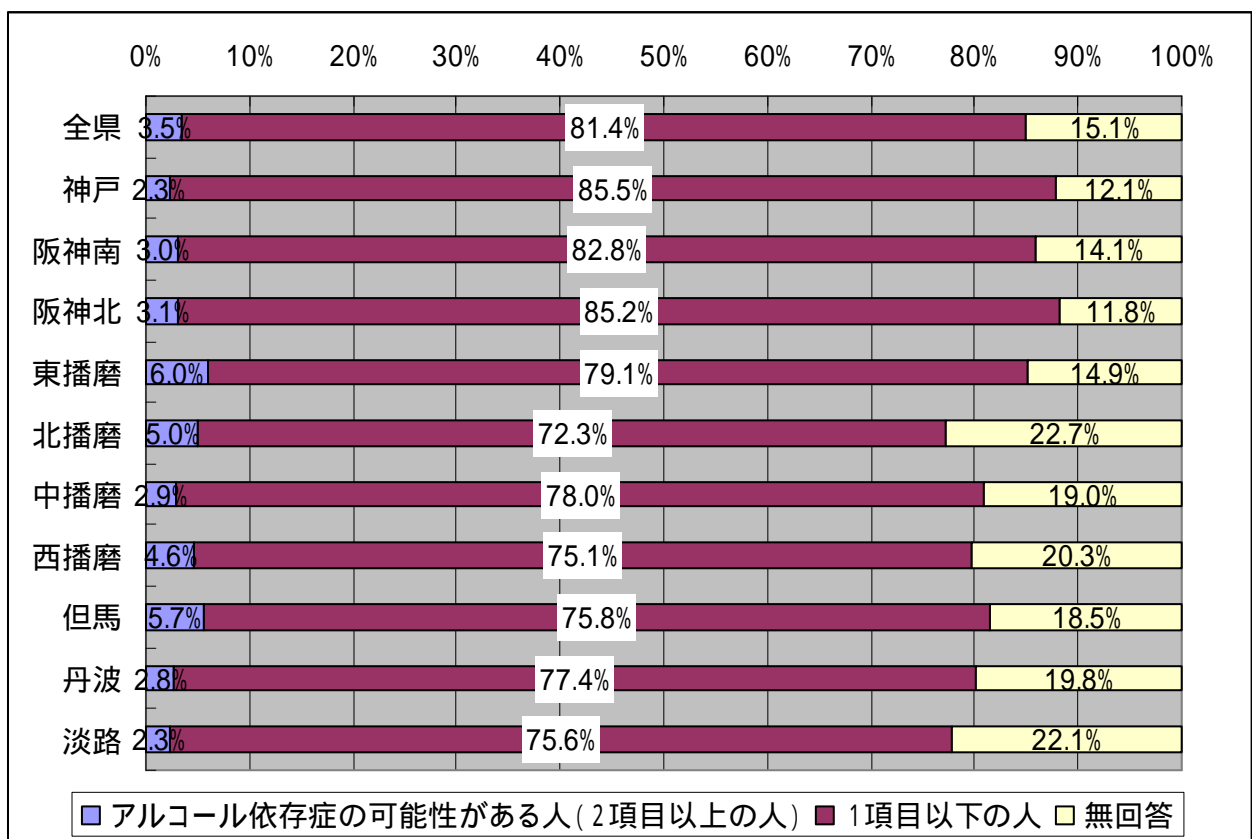
性別では、「飲酒量を減らさなければならぬと感じたことがある」人は、男性は23.2%、女性は5.4%であり、男性の方が多くなっている。

また、2項目以上あてはまるアルコール依存症の危険性のある方は、男性6.4%、女性1.2%となっている。



	飲酒量を減らさなければならぬと感じたことがある	他人があなたの飲酒を非難するので気にさわったことがある	自分の飲酒について悪いとか申し訳ないと感じたことがある	神経を落ち着かせたり、二日酔いを治すために「迎え酒をしたことがある」	あてはまるものはない	無回答
神戸	14.5%	1.4%	5.1%	1.9%	68.7%	12.1%
阪神南	12.1%	2.0%	2.0%	3.0%	71.2%	14.1%
阪神北	12.7%	2.2%	2.6%	2.6%	71.6%	11.8%
東播磨	13.0%	5.1%	4.2%	3.7%	67.4%	14.9%
北播磨	12.4%	2.5%	4.1%	4.1%	61.2%	22.7%
中播磨	12.2%	1.5%	2.9%	2.9%	64.9%	19.0%
西播磨	12.9%	2.5%	5.8%	5.0%	61.4%	20.3%
但馬	14.3%	3.4%	4.2%	3.4%	64.2%	18.5%
丹波	10.7%	4.0%	2.4%	3.2%	63.9%	19.8%
淡路	12.4%	2.3%	1.8%	1.8%	63.6%	22.1%

	飲酒量を減らさなければならぬと感じたことがある	他人があなたの飲酒を非難するので気にさわったことがある	自分の飲酒について悪いとか申し訳ないと感じたことがある	神経を落ち着かせたり、二日酔いを治すために「迎え酒をしたことがある」	あてはまるものはない	無回答
男性	23.2%	4.1%	6.0%	5.6%	63.3%	7.4%
女性	5.4%	1.0%	2.0%	0.9%	71.3%	20.9%



(6) 多量飲酒者の状況

多量飲酒者：1日平均純アルコール60gを越えて飲む人

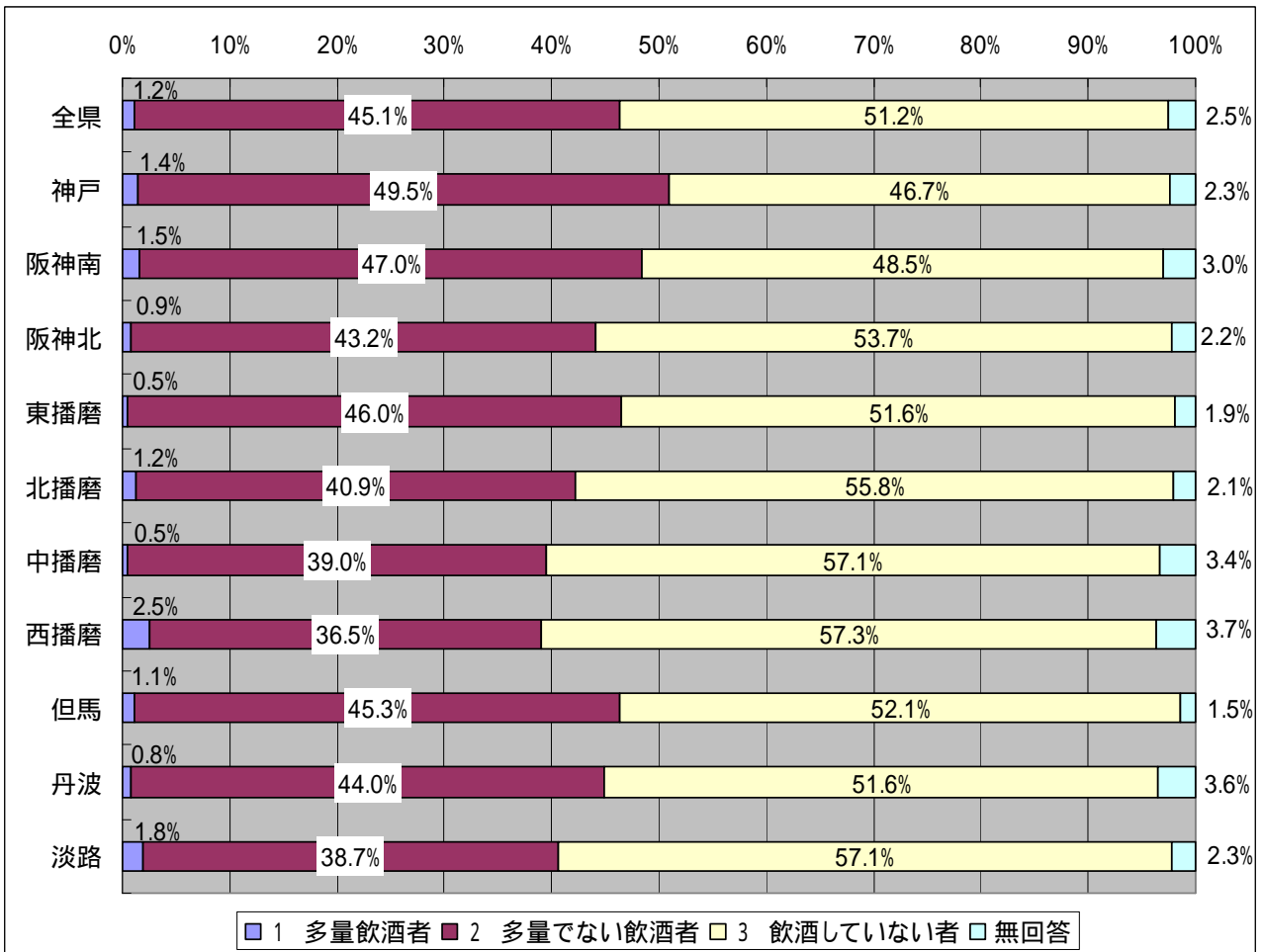
全県では、「多量飲酒者」は1.2%、「多量でない飲酒者」は45.1%となっている。

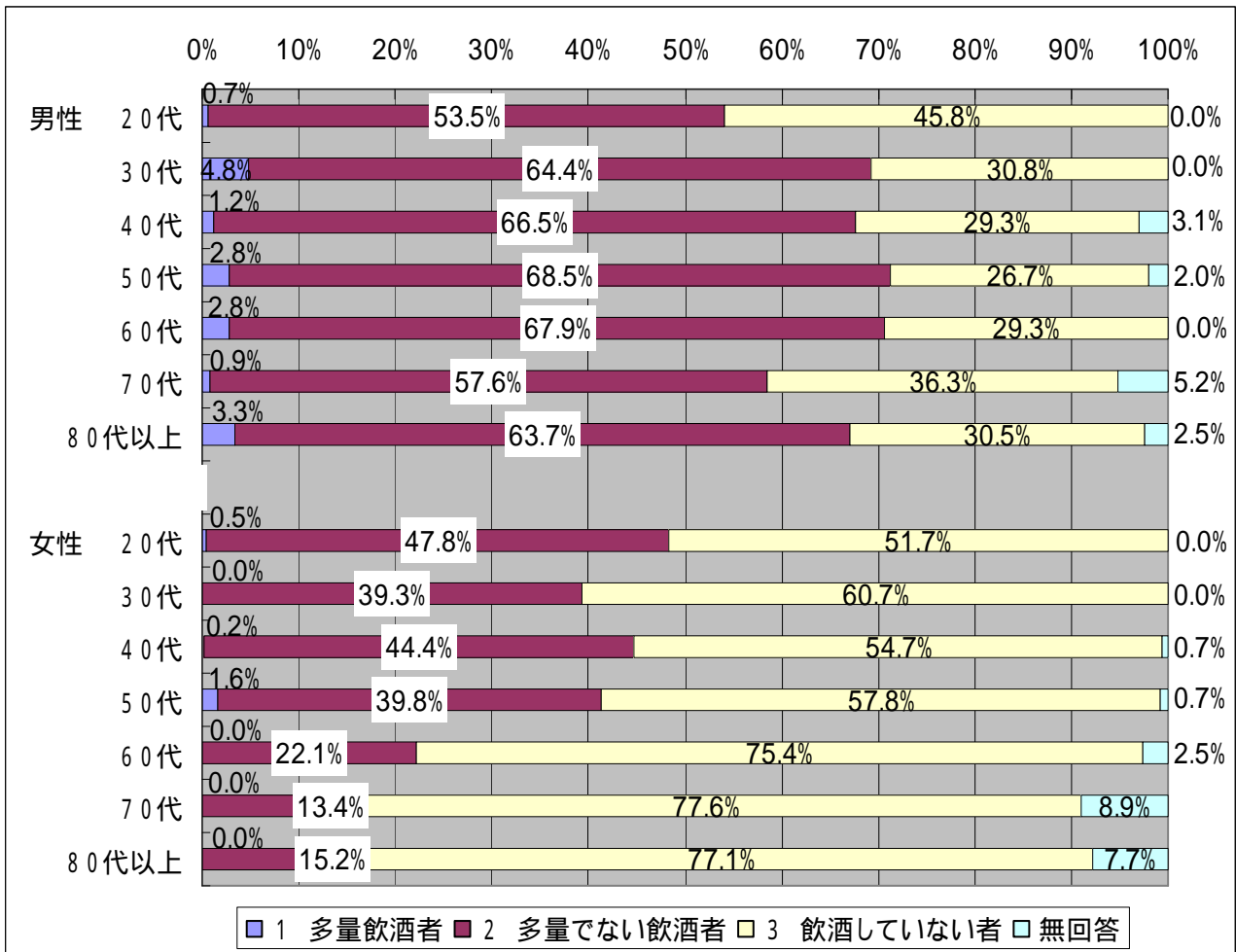
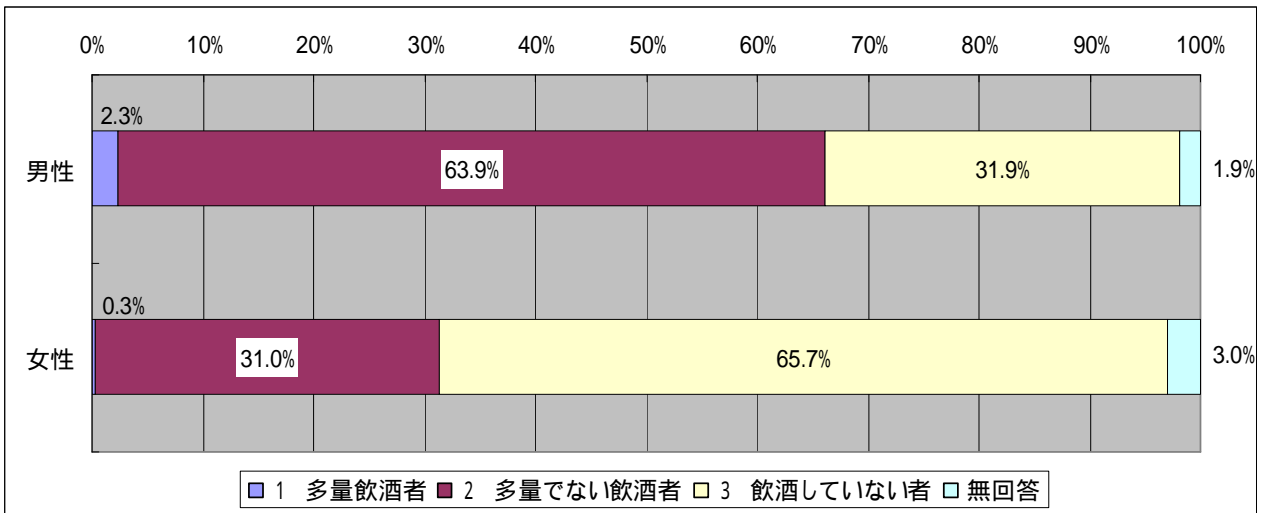
地域別では、「多量飲酒者」は、西播磨(2.5%)が最も多く、次いで淡路(1.8%)、阪神南(1.5%)となっている。

性別では、「多量飲酒者」は、男性は2.3%、女性は0.3%と、男性の方が2.0ポイント多くなっている。

性年代別では、「多量飲酒者」は、男性は30代(4.8%)が最も多く、女性は、50代(1.6%)が最も多くなっている。

また、平成18年度「第12回県民意識調査」時と比べると、「多量飲酒者」は1.7%から1.2%と0.5ポイント少なくなっている。





(7) 生活習慣病リスク飲酒者の状況

生活習慣病リスク飲酒者：

1日あたり純アルコール摂取量男性 40g 以上、女性 20g 以上の人

全県では、「生活習慣病リスク飲酒者」が 8.7%、「生活習慣病リスクの少ない飲酒者」が 37.5%、「飲酒していない者」が 51.2%となっている。

地域別では、「生活習慣病リスク飲酒者」は、神戸(13.6%)が最も多く、以下、阪神北(8.3%)、北播磨・西播磨(7.9%)となっている。

性別では、「生活習慣病リスク飲酒者」は、男性は 12.4%、女性では 6.0%となっている。

性年代別では、「生活習慣病リスク飲酒者」は、男女ともに 40代が最も多く、男性では次いで 60代(17.0%)、50代(16.1%)の順に、女性では次いで 50代(9.8%)、30代(8.1%)の順になっている。

